

# やまゆり ニュース

vol.48

令和7年度 麻生区地域課題対応事業  
令和8年2月1日発行2026  
2

麻生市民交流館やまゆり



さざんか



蟠梅

## 2026年、出会いと交流の一年に

昨年は、私事ながら年末に和歌山を旅して、ようやく全国を巡る旅が完結した記念すべき年になりました。

全国に足跡を残そうと思うようになって二十数年ですが、車の運転は好き、写真の趣味はある、日本各地の食べ物に興味は尽きないし、しかも当時は気力十分、旅に不足しているのは時間とお金だけでした。やがて少しずつ余裕が生まれて、いつしか旅に出ない理由が無くなっていました。

旅をする目的はただ面白いからです。

名所旧跡の訪問はもとより、温泉や名物料理を楽しみ、歩いて初めて感得しうる街の文化に漫ることなどが面白い。この街の文化に漫ることが旅の最重要部分で、これをないがしろにしてはせっかくの旅も画竜点睛を欠くというものです。

翻って「やまゆり」を運営していると、ご利用になっている諸団体のみなさんや、あるいは一緒に働くスタッフや理事の皆さんと、催事を通じて達成感のおすそ分けにあずかることがあります。この達成感は一体感とも通じ合っていて、この街で活動する人々が作り出す街の文化に直接触れている面白さに気付かれるものです。しかもそのような触れ合いの中核を成す人的交流には、新鮮でかつわくわくと胸騒ぎさえ覚えます。精神的若返りの妙薬とも言えそうです。

今年も市民交流館やまゆりを文字通り市民の交歓の場としながら、私共サポセン一同、市民の皆様とともにここ麻生の文化を明日に繋げるお手伝いをすべく準備を整えて参ります。どうぞ今年もどんどんご利用いただきますようよろしくお願ひいたします。



認定NPO法人あさお市民活動サポートセンター  
理事長 中山正夫

3月中旬から  
**区民講師**  
募集します

あなたも講師になれる

2025年講座風景

区民講師公開講座は例年の4月～6月開催を12月～2月開催に変更しました。

このため区民講師の募集を約半年遅らせ3月中旬から開始します。6月15日(月)応募締め切り、6月19日(金)18時から応募者説明会を行います。募集の詳細は3月に配架するチラシやホームページをご覧ください。

### やまゆりニュース vol.48 目次

2面



## 安全・安心

モバイルバッテリーは「選び方」に注意

## 知っていますか?

街の美しさは、あなたの一步から

3面



## 麻生

自分の責任で自由に遊ぶ

## お役立ち情報

自宅近くでの移動に便利な次世代シニアカー

4面



「麻生市民交流館やまゆり」施設予約案内



## モバイルバッテリーは「選び方」に注意

川崎市では昨年11月から、モバイルバッテリーなどリチウムイオン電池を搭載した小型の電化製品を「小物金属の日」で収集している。これで「どのゴミで出すか」という悩みは解消されたが、発火のニュースを聞くたびに不安も募る。そこで麻生消防署を訪ね、警防第2課調査係担当係長の橋原弘之さんにいろいろとお話を伺った。

「例えば容量が2万ミリアンペアで1万円のものと3000円のものがあったら、どちらを買いますか?」。3000円のものは無名の海外メーカーの製品だが、安全基準をクリアした「PSEマーク」は付いている。信頼できる通販サイトで販売されてい

る。問題ないのでは、と思いがちだ。

話を聞いて驚いたのが、海外メーカーの中には、正規の部品を使用してPSEマークを取得しても、互換性があると称して品質管理がされていない部品で出荷するケースがあるということ。「極端に安価な製品には必ず何か理由があると思ってほしい。ネット通販での購入は安きに流されず、メーカーの信頼性を慎重に見極めることが大事。実店舗なら、店員に相談できるのでより安心感があります」と橋原さんは強調した。

「選び方」の注意点に加えて、橋原さんは「意識」を改める必要性も訴えた。「自分や他人が持ち歩いているモバイルバッテリーが、粗悪な部

品が使われた“発火のリスクがある危険物質”かもしれないという認識を持つべきです。この意識が乱暴な取り扱いを防ぎ、万が一の際の冷静な対応につながります」

外出先でのスマートフォンの充電に欠かせないモバイルバッテリー。便利さだけを求めるのではなく、一人一人が「安全な利用」を心掛けたい。



モバイルバッテリーとスマートフォン



## 街の美しさは、あなたの一歩から

新百合ヶ丘駅周辺を歩くと、心地よく手入れされた景色が目に入る。その景観は、自然にそこにあるものではない。行政、企業、民間団体、そして地域に暮らす多くの人の手によって守られている。

新百合ヶ丘エリアマネジメントコンソーシアムと麻生区役所は、春と秋の年2回「新百合ヶ丘駅周辺クリーンアップ大作戦」を実施。昨年11月は約240名が参加し、南口のデッキを中心にゴミ拾い、デッキ清掃、花壇の手入れなどを行った。さらに毎月第3金曜には、コンソーシアムのメンバーや区役所、道路公園センターの職員も参加し、定期的な清掃と植栽の整備を続けている。

一方で、この街の美しさを支えているのは、個人のささやかな行動だ。王禅寺で治療院を営む渋谷幹男さんは、南口階段の清掃を自主的に実施。一人の行動から始まった朝の清掃は、共感した友人や地域の人たちが自然と加わる場へと育っている。「特別なこと」でなくていい。「できる人が、できるときに、できる分だけ」。街を気持ちよく使う一人として、あなたも一歩、踏み出してみませんか。



①冬は落ち葉が階段に溜まってしまう  
②持参した箒で作業。友人の歯科医大亀泰久さんも参加し、清掃活動は1時間程度  
③きれいになった階段の前で(左渋谷さん、右大亀さん)  
※活動は毎月第4木曜朝8:30から

### 新百合ヶ丘駅周辺クリーンアップ大作戦 年2回(春5月・秋 11月)

主催:新百合ヶ丘エリアマネジメントコンソーシアム/麻生区役所  
問い合わせ先:麻生区役所まちづくり推進部企画課 Tel.044-965-5112

### 川崎市内統一美化運動 9月最終週の日曜

主催:川崎市  
問い合わせ先:麻生区役所まちづくり推進部地域振興課  
Tel.044-965-5113



麻生

区民記者 神澤秀夫

## 自分の責任で自由に遊ぶ

「自分の責任で自由に遊ぶ」を合言葉に活動する「麻生プレーパークを創る会」(略称・あさぶれ)。麻生市民館の市民自主企画事業をきっかけに集まったメンバーで2006年に設立された市民団体。「麻生区の豊かな自然の中で、子どもたちが自由に思い切り遊べる場所を創りたい」と、継続的にプレーパーク(冒険遊び場)を開催している。

禁止事項をできるだけなくし、子どもたちの「やりたい思い」を大事にする。参加には、申し込みも参加料もいらない。「いつ来ても、いつ帰ってもいい。一人で来ても、友達と来てもいい」「ゆっくりいられるときには、飲み物や食べるものをもっ

てきて、遊んだり、ぼーっとしたり、おしゃべりしたり、のんびりしたり…」という遊び場だ、とする。

対象は未就学児童と保護者、小中高生。遊び場は、多摩美の森(麻生区市民健康の森)〈読売ランド前駅下車徒歩15分〉と、万福寺さとやま公園〈新百合ヶ丘駅下車北口より徒歩10分〉。

そこには、遊びの専門スタッフとして、「プレーリーダー」がいる。遊び場の環境を整えたり、子どもたちと一緒に遊んだり、遊びに来た人をつないだり、子どもの立場に立って考える人(大人)だ。「やりたいこと、困ったことがあれば、気軽に声をかけてね」という仕組みになっている。

「みんなの遊び場だから、みんなでそうじ」というのもある。

基本、土曜日開催で、開催情報は「X」にて発信されている。

「『やってみたい』という気持ちは子どもの成長にとって大事というあなた、ぜひ仲間になってください」と呼びかける。



広報ペーパー(A4判・表面裏面)  
※麻生区役所などで配架されている

問い合わせ=Tel 090-5588-9320(塚田)



お役立ち情報

区民記者 中島久幸

## 自宅近くでの移動に便利な次世代シニアカー



ステップの高さが13センチと低いので乗り降りが容易

昨年11月9日、あさお福祉まつりの会場でトヨタが展示していた未来のシニアカー、その名は「C+walk s」。近所での買い物や通院に便利と思い紹介する。“歩行領域モビリティ”と言うコンセプトのもと開発されたシニア向けの電気自動

車で、記者も試乗してみたが安定感があって運転もしやすかった。

最大速度は時速6kmで1kmごとに選択が可能。2時間程度の充電で約12km走る。10度の坂道を登り、5cmの段差を乗り越えるが、10インチの幅広タイヤのため揺れが少ない。運転免許証やヘルメットは不要で歩道を走る。障害物を検知すると自動で時速2kmまで減速する。手押しモードに切り替えると手で押して移動ができる。また、通常の電動車イスはジョイスティック1本で方向転換、前進後退などの運転操作を行うが、「C+walk s」はハンドル操作で方向を変え、前進後退、停止などを行うレバーがハンドルを

握る指の位置に配置されているため、自動車の運転に慣れた身には、なじみやすく感じた。

価格は約50万円。購入時に補助制度のある市があるが、川崎市はまだのため、会場で出会った川崎市議会議員は議会に提案することであった。



イスの下にはスーパーの買い物カゴや予備バッテリーが積めるので便利

ご自宅のパソコンやスマートフォンからでも施設予約できるようになりました！

# 「麻生市民交流館やまゆり」施設予約案内



オンライン予約には、**9桁ID/PASS**が必要です。

未入手の場合は窓口(044-951-6321)までお問い合わせください。

予約ページは  
**やまゆりHP**から



## 通常予約

### 予約可能期間

申込日から3か月後の月末まで  
例:2月申込 → 5月末まで予約可能

### 予約受付

**平日昼間** 予約日の7日前までは  
オンライン・窓口どちらでもOK  
→ 7日を切ると窓口のみ予約可能

**夜間・** 予約日の7日前までは

**土日祝日** オンライン・窓口どちらでもOK  
→ 7日を切ると予約不可

オンライン予約は、24時間受付(月初は9:00から)



## 会議室・サロン利用料金

( )内は2026年3月31日までの料金

		午前(9:30-12:30)	午前(13:00-17:00)	夜間(17:15-20:15)
平日※	会議室A	<b>1,200円</b> (1,000円)	<b>1,700円</b> (1,500円)	<b>1,700円</b> (1,500円)
	会議室B	<b>1,200円</b> (1,000円)	<b>1,700円</b> (1,500円)	<b>1,700円</b> (1,500円)
	サロン	—	—	<b>2,400円</b> (2,000円)
土日祝	全館貸切	<b>5,000円</b> (4,000円)	<b>7,000円</b> (6,000円)	<b>7,000円</b> (6,000円)
	(A&B)会議室	<b>2,500円</b> (2,000円)	<b>3,500円</b> (3,000円)	<b>3,500円</b> (3,000円)
	サロン	<b>2,500円</b> (2,000円)	<b>3,500円</b> (3,000円)	<b>3,500円</b> (3,000円)

※平日の(A&B)会議室、平日夜間の全館貸切は当該スペース料金の単純合算となります。

(A&B)会議室=午前2,400円、午後3,400円、夜間3,400円:全館貸切(平日夜間)=5,800円

## 麻生市民交流館 やまゆり



ホームページ更新中 ►►►

開館日

平日 9:30~17:00

平日の夜間 及び土・日曜・祝日は、  
予約により会議室・サロンが利用可能

休館日

年末年始、施設点検日

アクセス

小田急線「新百合ヶ丘」駅南口から徒歩4分

住所

〒215-0021  
川崎市麻生区上麻生1-11-5

TEL

044-951-6321

